



東京税関管内貿易概況（令和5年分）確定

令和5年分の管内貿易概況（確定）について、輸出は、対前年比が3.0%減となり、3年ぶりの減少となった。輸入は、同3.3%減となり、3年ぶりの減少となった。その結果、差引額は、12兆9,510億円の輸入超過となった（23年連続）。

東京港
輸出入ともに3年ぶりに減少
輸入超過は23年連続
輸出は、半導体等製造装置、プラスチック及び電気回路等の機器等が減少
輸入は、ＩＣ、魚介類・同調製品及び肉類・同調製品等が減少

成田空港
輸出入ともに3年ぶりに減少
輸入超過は13年連続
輸出は、半導体等製造装置、科学光学機器及び電気回路等の機器等が減少
輸入は、医薬品、白金族の金属及び電算機類等が減少

羽田空港
輸出は過去最大、輸入は2年ぶりに増加
輸入超過は14年連続
輸出は、医薬品、再輸出品及び科学光学機器等が増加
輸入は、バッグ類、科学光学機器及び衣類・同附属品等が増加

（単位：億円）

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	231,924	▲3.0%	23.0%	361,434	▲3.3%	32.7%	▲129,510
東京港	74,624	▲0.1%	7.4%	153,130	▲0.6%	13.9%	▲78,507
成田空港	150,468	▲5.0%	14.9%	188,306	▲6.5%	17.1%	▲37,838
羽田空港	4,670	27.4%	0.5%	8,535	61.1%	0.8%	▲3,864
全国	1,008,730	2.7%	100.0%	1,103,951	▲6.8%	100.0%	▲95,221

為替レート：税関長公示レートの平均値
令和5年分

米ドル換算

140.17円/米ドル

令和4年：130.71円/米ドルと比べ7.2%の円安

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和5年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	14,736	-26.5	6.4
主 要 品 目 2	科学光学機器	10,477	-4.4	4.5
主 要 品 目 3	IC	7,473	-1.5	3.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	14,736	-26.5	6.4	台湾
減 少 2 位	電気回路等の機器	6,184	-17.2	2.7	中国
減 少 3 位	プラスチック	6,185	-11.4	2.7	中国
増 加 1 位	内燃機関	5,094	15.7	2.2	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	43,393	3年ぶりに減少	-3.2	半導体等製造装置
対E U(注3)	24,545	3年連続の増加	0.1	映像記録・再生機器
対アジア	142,574	3年ぶりに減少	-6.2	対中国(注4)
対中国(注4)	68,615	4年ぶりに減少	-0.2	
対ASEAN(注5)	35,307	3年ぶりに減少	-8.9	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	32,472	-16.3	9.0
主 要 品 目 2	通信機	30,657	4.3	8.5
主 要 品 目 3	IC	29,081	-6.3	8.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	32,472	-16.3	9.0	ベルギー
減 少 2 位	白金族の金属	7,847	-38.4	2.2	南アフリカ共和国
減 少 3 位	電算機類	20,220	-9.9	5.6	中国
増 加 1 位	原動機	9,074	36.3	2.5	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	51,331	3年ぶりに減少	-1.2	医薬品	-7,938
対E U(注3)	61,107	3年連続の増加	0.5	バッグ類	-36,562
対アジア	202,544	3年ぶりに減少	-4.0	電算機類	-59,970
対中国(注4)	106,619	3年ぶりに減少	-2.9		-38,004
対ASEAN(注5)	53,749	3年ぶりに減少	-1.9		-18,442

●東京港 令和5年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	3,753	-26.6	5.0
主 要 品 目 2	自動車の部分品	3,557	14.8	4.8
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	3,285	-1.7	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	3,753	-26.6	5.0	台湾
減 少 2 位	プラスチック	3,256	-12.3	4.4	中国
減 少 3 位	電気回路等の機器	2,161	-17.2	2.9	中国
増 加 1 位	自動車の部分品	3,557	14.8	4.8	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	18,241	3年連続の増加	7.7	半導体等製造装置
対E U(注3)	9,259	3年連続の増加	4.2	内燃機関
対アジア	40,013	3年ぶりに減少	-7.2	対中国(注4)
対中国(注4)	17,843	4年ぶりに減少	-11.6	
対ASEAN(注5)	12,321	3年ぶりに減少	-1.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	11,536	-0.1	7.5
主 要 品 目 2	電算機類	9,490	13.4	6.2
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	6,288	-8.2	4.1

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	IC	3,814	-41.4	2.5	台湾
減 少 2 位	魚介類・同調製品	5,656	-12.5	3.7	チリ
減 少 3 位	肉類・同調製品	6,288	-8.2	4.1	米国
増 加 1 位	電算機類	9,490	13.4	6.2	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	15,041	3年連続の増加	3.0	原動機	3,200
対E U(注3)	17,990	3年連続の増加	6.0	原動機	-8,731
対アジア	106,524	3年ぶりに減少	-1.5	電算機類	-66,511
対中国(注4)	62,283	3年連続の増加	1.2		-44,441
対ASEAN(注5)	28,494	3年連続の増加	0.0		-16,173

●成田空港 令和5年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	10,919	-26.6	7.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	8,049	-9.6	5.3
主 要 品 目 3	IC	6,407	-2.1	4.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	10,919	-26.6	7.3	米国
減 少 2 位	科学光学機器	8,049	-9.6	5.3	台湾
減 少 3 位	電気回路等の機器	3,987	-17.5	2.6	中国
増 加 1 位	内燃機関	2,297	28.2	1.5	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	23,889	3年ぶりに減少	-10.4	半導体等製造装置
対E U(注3)	14,836	3年ぶりに減少	-2.2	半導体等製造装置
対アジア	98,095	4年ぶりに減少	-6.6	半導体等製造装置
対中国(注4)	48,626	4年連続の増加	3.6	
対ASEAN(注5)	21,658	3年ぶりに減少	-13.3	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	29,298	-18.7	15.6
主 要 品 目 2	通信機	26,797	1.8	14.2
主 要 品 目 3	IC	24,875	3.0	13.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	29,298	-18.7	15.6	ベルギー
減 少 2 位	白金族の金属	7,746	-38.6	4.1	南アフリカ共和国
減 少 3 位	電算機類	10,261	-25.5	5.4	中国
増 加 1 位	原動機	6,255	32.4	3.3	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	34,059	3年ぶりに減少	-4.9	医薬品	-10,171
対E U(注3)	38,792	3年ぶりに減少	-5.5	医薬品	-23,956
対アジア	88,930	4年ぶりに減少	-7.4	電算機類	9,165
対中国(注4)	41,255	4年ぶりに減少	-9.4		7,371
対ASEAN(注5)	21,934	4年ぶりに減少	-4.7		-275

●羽田空港 令和5年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	2,564	14.7	54.9
主 要 品 目 2	医薬品	859	62.8	18.4
主 要 品 目 3	科学光学機器	265	111.3	5.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	859	62.8	18.4	スイス
増 加 2 位	再輸出品	2,564	14.7	54.9	中国
増 加 3 位	科学光学機器	265	111.3	5.7	中国
減 少 1 位	プラスチック	8	-62.1	0.2	英国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,177	5年連続の増加	3.3	医薬品
対E U(注3)	315	4年ぶりに減少	-16.6	再輸出品
対アジア	2,652	2年連続の増加	39.6	再輸出品
対中国(注4)	1,688	3年連続の増加	50.2	
対ASEAN(注5)	747	2年連続の増加	19.0	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	バッグ類	1,292	106.1	15.1
主 要 品 目 2	科学光学機器	1,174	61.5	13.8
主 要 品 目 3	航空機類	898	-14.6	10.5

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	バッグ類	1,292	106.1	15.1	フランス
増 加 2 位	科学光学機器	1,174	61.5	13.8	アイルランド
増 加 3 位	衣類・同附属品	485	124.7	5.7	イタリア
減 少 1 位	航空機類	898	-14.6	10.5	フランス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,498	2年ぶりに増加	35.2	原動機	-321
対E U(注3)	4,171	2年ぶりに増加	61.7	バッグ類	-3,856
対アジア	1,794	2年連続の増加	106.6	通信機	858
対中国(注4)	495	4年ぶりに増加	602.6		1,193
対ASEAN(注5)	1,179	2年連続の増加	68.3		-432

- (注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。
3 対EUの貿易額は27カ国の実績。
4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。
5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。
6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。
東京港(東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、
成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、
羽田空港(羽田税関支署)、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。